

監督のクセから読み解く 名作映画解剖図鑑

廣瀬純 著

ISBN4-8013-0732-2

税込1980円



四六割

お金で読み解く地政学

大村大次郎 著 ISBN4-8013-0631-8 税込1540円



四六判

明暗分かれる鉄道ビジネス

佐藤充 著 ISBN4-8013-0405-5

税込1320円



四六判

ロボットとシンギュラリティ

木野仁 著 ISBN4-8013-0397-3 税込1430円



四六判

元陸上自衛隊陸将補が書いた リアリズム国防論

河井繁樹 著 ISBN4-8013-0319-5

税込1320円



四六判

韓国人が書いた 韓国の大統領はなぜ 悲劇的な末路をたどるのか?



黄成京 著

ISBN4-8013-0313-3

税込1540円



言いがかり国家「韓国」を黙らせる 本

宮越秀雄 著 ISBN4-88392-972-6

税込1320円

韓国、いい加減にしる!

アメリカの次の覇権国はどこか?



アメリカの

木下栄蔵 著

ISBN4-88392-832-3

税込1320円

クセ=演出がわかれば映画はもっと面白くなる

全映画ファン必見!

本書で注目するのは、映画監督のクセ=演出。撮影方法、構図、編集をはじめとした演出から、名監督・名作映画の魅力を解き明かします。とりあげるのは、ハリウッドのヒットメーカー、ヌーヴェル・ヴァーグ、サスペンスの巨匠、実験精神に溢れた日本人監督など、独自の演出で現代映画を牽引してきた12人。唯一無二の映画批評を実践する著者が、彼らの魅力を語りつくします。ぜ…

お金と地理で世界の動きを解明!

中国が台湾を手放せない経済的理由とは?

「中国が台湾を絶対手放せない経済的理由とは?」「世界の石油市場を操作するロシアの外交戦略」「タックスへイブンを使いこなす北朝鮮の闇経済」――複雑化する世界情勢を「お金」と「地理」から考察する、おとなのエンタメ教養本が誕生!地政学に「お金の流れ」を加えれば、世界の動きがよくわかる。…

JR各社と大手私鉄の事業を徹底的に研究

なぜ一部の鉄道会社だけが利益を上げているのか?

JR東日本の鉄道を利用する人は1日あたり1700万人以上で、同社の鉄道運輸収入は年間1兆8567億円 (2018年度) にもなる。東海道新幹線は東京〜新大阪の運賃が1万円を超えるが、1年間の輸送人員は1億7000万人で、しかも乗務員は少人数体制だ。効率良く利益が上がり、JR東海の営業利益は6000億円を超える。まさに、「金のなる木」である。沿線に住民がいる限り、あるいは東京〜大阪を移…

AI搭載のロボットは人間の敵か? 味方か?

AI時代到来の前に知りたい最新ロボット技術と未来像

私の専門はロボット工学であり、日々、大学教育や学会活動の傍らでロボットの研究に勤しんでいる。そう伝えると多くの人が投げかけてくるのが、次のような質問だ。「人工知能が発達すれば、人工知能を持ったロボットが人類を襲ってくるのではないか?」「10年後には人間の仕事がロボットに奪われ、みんな失業するのではないか?」こうした質問をされるとき、多くの場合は悲観的…

自衛隊はどう国を守るのか?

元幹部自衛官が語るリアルな国防の姿!

激動する東アジア情勢、日本国内では自衛隊に関する議論が高まっている。平和 安全法制の制定、憲法改正の是非、海外平和協力活動の在り方など、その論点は 多岐にわたる。これからの自衛隊はどこに向かうのか。国を守るということは、 どういうことなのか。北の最前線基地で奮闘した冷戦期の記憶、個を鍛え上げる ための厳しいレンジャー教育、部隊能力を向上させる厳しい訓練、…

韓国在住の著者が解き明かす

暗殺、自殺、逮捕、亡命… 悲劇の原因は何なのか?

韓国の大統領は、任期中・任期後を問わず暗殺、自殺、亡命、本人や親族の逮捕など、悲劇的な末路をたどることが多い。経済発展を続けているはずの韓国が、なぜこのような状況にあるのか、背景にはどのような問題があるのか?韓国に在住する韓国人著者だからこそ分かる国内事情もまじえ、政治や経済、国際事情を

無茶苦茶な韓国の批判にはこうして反証すればいい

韓国、いい加減にしろ!

2013年2月に発足した朴槿恵政権は「反日」強硬姿勢を強めたまま、現在に至っている。政権発足から約1年が経過したにもかかわらず、日韓の首相が会談を行っていないのは異常とも言える事態である。その背景には、エスカレートする韓国の日本批判があることは言うまでもない。「従軍慰安婦問題」「靖国神社問題」「竹島問題」「旭日旗問題」など、日韓の間には複雑な問題が横た…

覇権国家成立要因はバブル崩壊後の政策にあった!

誰の目にも明らかなアメリカの凋落!

基軸通貨ドルの価値低下!米国債の格付け下落!いよいよ混乱の空位時代に突入!次は中国との噂は正しいか?覇権国家成立の5つの要因とは?斬新な経済分析から導き出された驚きの未来とは?…